

ゆきあかりの会 お知らせ No.45

2012年1月29日



♡ゆきあかりの会の集いへご参加くださった皆様へ♡

新しい年が明けて1カ月が経ちましたね。

新しい年を迎えて、「新しいこと 挑戦しよう！」と目標を立てられた方など、
気持を新たにされた方もおいでになられると思います。

また、大切な人を亡くされて、深い悲しみの中にいらっしゃり、新年どころ
ではない方もおいでになられると思います。

時間が止まっていて、季節の移り変わりも、暑さ寒さも感じず、ひたすら
じっとうずくまって過された方もいらっしゃると思います。

晴れがましい世の中から、自分だけがポツンと取り残されているような・・・、
そんな思いの方もいらっしゃるのではないのでしょうか？

春が来ない冬はありません。

私も含め、大切な人を亡くした人は、皆、同じような思いを体験し、日々を過して来たかと思えます。

どうか、今のおつらいお気持ちを大切になさり、無理に我慢をしたりしないでくださいね。

でも、いつか・・・、再び季節の色を感じられるようになり、周りの花々の色に眼を留めることができる日が
訪れるかと思えます。

どうか、ご自分の心の力を信じて差し上げてくださいね。



★次回のゆきあかりの会のご案内です！

【日程と会場】

第35回 2012年3月4(日) 昭和生涯学習センター3階 第3集会室

〒466-0023 名古屋市昭和区石仏町 1-48 (地下鉄鶴舞線及び桜通線「御器所(ごきそ)」駅下車)

☆ 会場への交通案内は次ページの地図をご覧くださいね！！

【時間】 13時15分に開始し、16時までには終了致します(受付;13時～)。

【ご参加のお申し込み方法】

- ① 参加のお申し込みは、**二日前の金曜日までに**、事務局:近藤浩子宛てにお申し込みください。
2回目以降の方も、出席者数を把握する為にご連絡をくださいね ♡
- ② 参加費はお一人1000円です。当日、会場の受付でお支払いください。



《昭和生涯学習センターへの案内図》



【交通機関のご案内】

◆地下鉄鶴舞線及び桜通線
「御器所」駅下車
②番出口から南へ300M
③番出口から南東へ300M

◆集い開始：13時15分～
(受付開始：13時～)

◆個人住宅やマンション等
が並ぶ街の中にある、3階建
てのレンガ色(茶色)の建物
です。

《つらくてたまらなくなった時に…、『電話相談』のご案内》

相談の対象者	電話相談機関の名称	電話番号	相談曜日・時間等
どなたでも…	愛知県精神保健福祉センター 『心の健康電話相談』	052-971-9977	月・火・木・金曜日 13:00～16:00
どなたでも…	名古屋市精神保健福祉センター 『こころの健康電話相談』	052-483-2215	月～金曜日 12:45～16:45
どなたでも…	名古屋いのちの電話	052-971-4343	24時間 365日毎日(年中無休)
どなたでも…	あいちこころのほっとライン 365	052-951-2881	365日毎日 9:00～17:00
ご遺族はどなたでも…	ひだまりほっとライン	06-6882-1187	月・水・金曜日 10:00～15:00
ご遺族はどなたでも…	東京ビハール『死別の悲しみ・病の 悲しみ電話相談』	03-5565-3418	月～金曜日(除祝日) 14:00～17:00
自死遺族の方	グリーフケアサポートセンター 『自死遺族専用電話相談』	03-3796-5453	火・木・土曜日 10:00～16:00
自死遺族の方	日本臨床心理士会 『自死遺族ライン』	03-3813-9970	毎週水曜日 19:00～21:00
過労死ご遺族の方	『過労死110番』	03-3813-6999	平日 10:00～12:00 13:00～17:00
交通事故死ご遺族の方	全国交通事故遺族の会 電話相談	03-3664-1065	火・木・土・日曜日 11:00～15:00
犯罪事件死ご遺族の方	被害者サポートセンターあいち 電話相談	052-232-7830	平日 10:00～16:00 (弁護士による予約制面接もあり)

No.44 素敵な絵本のご紹介

『愛してると言わないで - 子猫になって、あなたのそばに - 』

なりゆきわかこ/著 笠倉出版社 2011年出版

今回は、絵本ではなくて、実は漫画…なのです…。

作者は長年可愛がっていた猫を亡くし、その悲しみから4コマ漫画を描いていたのですが、それが『泣ける本』の編集者の目にとまり、「新婚の妻を交通事故で亡くした若い夫の元に、亡き妻が子猫の姿になって現われて…」という内容の漫画を描くことになりました。

一瞬にして亡き人となった若い妻は、夫に「瑞希、愛しているよ」ともう一度、言って貰いたい…。

亡き妻は、この「瑞希、愛しているよ」という言葉を夫の口から聴きたい一心で、子猫の姿になって夫の元にやってきたのですが、しかし、夫からこの言葉を聴いた時こそ、亡き妻は“成仏”して、もはや、夫のそばにはいられなくなってしまふ…。

「私は瑞希なの」と分かって貰いたいけど、誰が、どこから見ても、子猫の姿。

夫には、当然のことながら分かって貰えない。そのもどかしさ、悔しさ、悲しさが、笑いと涙で表現されています。亡き愛する人は、私達には分らない姿だとしても、きっと身近に見守って、今も愛しつづけていてくれるんだろうな…って思える、とても温かな漫画本です。

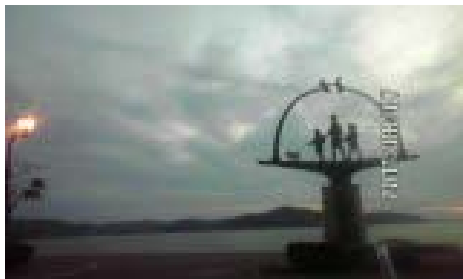
私も最初は、「漫画か…？」って思いましたが、でも、読んでみると共感できるところがたくさんあり、夫にも亡き妻である子猫にも、どちらの気持ちも、「そうそう！」って思えて…。

だからこそ、笑えるし、泣けてしまう…、そんな漫画です。

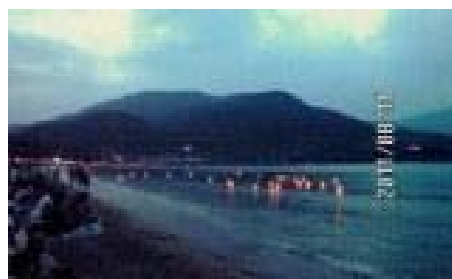


「ゆきあかりの会」集い参加者の作品をご紹介します！

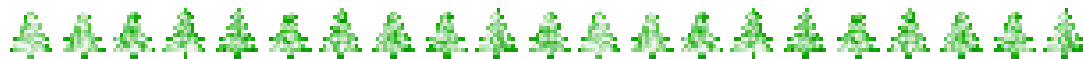
2005年2月に奥様を亡くされた安藤正様より、写真の作品が届きましたので、皆様にご紹介致します。



2011年8月 鳥取県米子市の中の海のモニュメント



2011年8月 敦賀市、気比の松原の海での精霊流し



まだまだ寒さが厳しい日が続いています。今後、私達の地域も、積雪等が予想されます。

大切な人を亡くして苦しい思いを抱えている皆様は、死別を体験される前よりも、体力が乏しくなったり、免疫力が低下したりしています。どうか暖かくなさって、寒さが厳しいこの時期を乗り切ってくださいね。

ゆきあかりの会 近藤浩子

<ゆきあかりの会 事務局>

代表 近藤浩子(臨床心理士) Phone 090-3909-4515

FAX 020-4669-4206

e-mail yukiakarinkai@yahoo.co.jp

<ゆきあかりの会>ホームページ

<http://www.will.obi.ne.jp/yukiakari/>